

令和6年度指定管理者 運営状況評価シート（令和5年度事業評価）

1 施設概要

施設名 (愛称)	滝沢市交流拠点複合施設 (ビッグルーフ滝沢)	所在地 電話番号 H P	滝沢市下鶴飼1番地15 019-656-7811 http://bigroof.jp/
設置目的	市民の交流及び活動の場を提供するとともに、文化活動及び学習支援の推進並びに観光及び地域産業の振興を図る。		
設置年月日	平成28年12月1日	敷地面積 延べ床面積	33,925㎡ 6,356㎡

2 指定管理

指定管理期間	令和4年4月1日 ～令和9年3月31日	指定管理方法	利用料金制
指定管理者 (構成企業)	まるっと滝沢プロジェクト Fun space 株式会社（代表企業）、 一般社団法人 情報発信スタディ協会、一般社団法人 いわてひだまり農園		

3 利用状況

年 度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
来館者数	484,082人	318,406人	316,854人	417,412人	411,724人
稼働率	53.61%	30.09%	33.91%	39.95%	44.81%

令和2、3年度においてはコロナ禍により、一時閉館要請をいたしました。

4 収支状況

年 度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
収 入	270,230千円	243,127千円	257,165千円	282,921千円	306,357千円
指定管理料	104,430千円	103,328千円	106,291千円	105,824千円	111,799千円
利用料金	33,249千円	19,099千円	22,371千円	31,042千円	34,941千円
たきざわキッチン売上	112,085千円	103,705千円	111,243千円	128,059千円	136,640千円
その他収入	20,466千円	16,995千円	17,260千円	17,996千円	22,977千円
支 出	259,364千円	236,236千円	246,148千円	271,060千円	293,007千円
人件費	105,975千円	90,763千円	90,373千円	88,437千円	98,317千円
事業費	76,556千円	73,069千円	74,275千円	90,082千円	98,295千円
たきざわキッチン専費	76,833千円	72,404千円	81,500千円	92,541千円	96,395千円
収 支	10,866千円	6,891千円	11,017千円	11,861千円	13,350千円

令和2、3年度においてはコロナ禍により、一時閉館要請をいたしました。

5 目標達成状況

年 度		令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
来館者数	目標値	200,000人	200,000人	200,000人	400,000人	400,000人
	実績値	484,082人	318,406人	316,854人	417,412人	411,724人
(市内団体) 交流会数	目標値	10回	10回	10回	10回	10回
	実績値	2回	2回	4回	7回	15回
(地域活性化) イベント回数	目標値	10回	10回	10回	10回	10回
	実績値	17回	17回	6回	36回	104回

指定管理者による独自の目標は、別で定められています。

6 評価項目

評価項目		評 価
1	施設の目的を意識し、賑わいの創出につながっているか	A
	(1) 設置目的、基本方針に基づいた管理運営がなされているか	A
	(2) ニーズを把握し、施設運営に反映させているか	A
	(3) 利用率向上や利用促進に努めているか	A
	(4) 市民が参加しやすく交流が生まれる工夫をしているか	A
<p>コロナ禍も終わり、市民のニーズが高まっているなか、貸館における運営方法の改善なども行っていることから、市民主催のイベント回数も増えている。市民同士のコラボレーションなどの回数も増えたことで「賑わいの創出」に繋がっているため、これからも使いやすく、参加のしやすい施設を目指してもらいたい。</p>		
2	複合施設の特徴を活かし、文化および産業の振興に寄与しているか	B
	(1) 観光や農業など、各産業の発信ができているか	A
	(2) 文化を大切にし、継承にもつながる事業を実施しているか	B
	(3) 地域の組織と連携し、発展に寄与しているか	B
	(4) さまざまな要素を取り入れた事業の工夫がみられるか	B
<p>生産者要望に応え、産直の農産物を積極的にレストランメニューにも取り入れるなど、地域と産業を大切にしており、馬コを意識した取り組みも目立っている。</p> <p>また、市民活動センターにおいては登録団体の運営相談にも応じるなど、市民に寄り添った運営が評価できる。</p>		

3 公の施設として適切な維持管理運営が図られているか	A
(1) 市の目標を達成できているか	A
(2) 個人情報等、情報管理は徹底されているか	B
(3) 施設内の管理及び清掃が行き届き、清潔感が保たれているか	A
(4) 危機管理が確立され、来場者が安心できる施設となっているか	B
<p>社会情勢の影響もあり追い風となったが、すべての項目について目標達成となっている。職員研修は年度内において複数回実施され、接遇や情報管理についても徹底している。特に、利用者および来館者との良好な関係づくりを意識している部分が高く評価できる。</p>	

4 コスト意識を持ち、適正な経営が図られているか	A
(1) 施設運営に対し、スタッフの人数・体制が整っているか	B
(2) 効率的運営のための具体的な工夫がされているか	B
(3) 再委託、職員採用など、市内から積極的な採用、雇用に配慮しているか	A
(4) 管理運営の経費削減と市のライフサイクルコスト低減に寄与しているか	B
<p>運営スタッフ全員が県内在住であり、県立大学卒業生の雇用も目立つことから、地域に根付いた体制を整えているといえる。また、経費削減にも積極的に取り組まれており、快適性とコスト面の両立を図っている。</p>	

【評価基準】

- S…施設の設置目的や仕様書等に対し、顕著な成果が挙げられており、施設の効果が特に認められるもの
- A…施設の設置目的や仕様書等に対し、基準以上の成果が挙げられており、施設の効果が認められるもの
- B…施設の設置目的や仕様書等に対し、基準と同程度の成果が挙げられているもの
- C…施設の設置目的や仕様書等に対し、一部工夫や改善を期待するもの

【評価方法】

外部委員を含む滝沢市交流拠点複合施設指定管理候補者選定評価委員会を設置し、各委員の評価をとりまとめたのち、全体でまとめの評価を行ったものです。